

熊谷、中西両氏を表彰

国交省 港湾の国際貢献評価



（左から）中西氏、
安部局長、熊谷氏

国土交通省は6日、東京・霞が関の同省内で、2026年度に創設した港湾局長表彰（国際貢献活動）の表彰式を開いた。受賞した五洋建設の熊谷隆宏技

術研究所長、オリエンタルコンサルタンツグローバルの中西雅時総合開発事業部プロジェクト部長に安部賢港湾局長が表彰状を手渡した。

同賞は国際機関のガイドライ

ン策定などに貢献した港湾技術者を表彰するため創設した。両氏とも国際航路協会に参加し、熊谷氏は軟弱地盤上の防波堤の設計・施工、中西氏はコンテナターミナル舗装の設計・維持管理・持続可能性の各ワーキンググループの委員として報告書作成に携わった。

式典で安部局長は「日本の優れた港湾技術の海外への普及を促し、港湾分野のインフラシステム海外展開にも貢献する。他の港湾技術者の模範となり大変意義深い」とたたえた。

熊谷氏は「大変うれしい。受賞を励みに一層努力していく」、中西氏は「努力を理解してもらい大変うれしい」とそれぞれ喜びを口にした。

今後、地方整備局などの建設コンサルタント業務（港湾空港関係）発注時に表彰実績を加点評価することも検討する。